

⑥ 情報教育に関する研修

「教育の情報化」を推進するため、「教科指導におけるICT活用」「情報教育(情報モラル)」をテーマにして研修を実施した。

開催日 平成27年7月27日(月)

講師 和歌山大学 教授 豊田 充崇 氏

テーマ 「ICTを活用した学び合う授業デザイン」

【内容】

1 「ICT」の導入目的の再考

- ・学力向上のためには、「教師がICTを活用すること」以上に、「児童生徒がICTを活用すること」で、より効果を得られる。
- ・教材研究や指導方法を工夫・改善し、「学び合い」を意識することで、思考力・判断力・表現力の育成につながる。

2 学び合い授業について

- ・学び合いの見られる授業場面例
(タブレット端末を用いて)

- ①意見をまとめる場面
- ②協議・検討する場面
- ③技能習得のための教え合いの場面
- ④作品の発表や相互評価の場面
- ⑤情報の検索・収集・蓄積・共有の場面

- ・今後、授業でタブレットを活用するには、「データの円滑な配信」、「児童生徒の横のつながり」、「情報共有と蓄積」が大切である。

3 実物投影機を使用して

- ・拡大提示することの効果
- ・校内研修の持ち方
- ・機能を知る (リモコンの活用・・・マスキング・明るさ・画面切り替え等)



開催日 平成28年3月8日(火)

講師 総合教育センター 水津 和雅 指導主事

テーマ 「伊丹市における情報モラル教育の推進」

【内容】

1 「伊丹市における情報モラル教育の推進」

(1) DVD「ケータイスマホ教室」から

- ・「何で来るの？」文字だけのコミュニケーション
- ・「写真1枚で3,000万円!？」損害賠償請求・内定取消
- ・「もう1回だけ・・・」課金

(2) 計画的に情報モラル教育の指導を

- ①現状把握
- ②指導プラン(2h)の検討
- ③発表

(3) まとめ

- ①共通のルールづくり

- ②より効果的な指導になるように

伊丹市中学校生徒会リーダーズセミナー「つくろう 私たちのためのスマホ三か条」

1 時間を決めてメリハリを 2 困った時は大人に相談 3 <各校で考えよう!>

2 報告「学校教育の情報化指導者養成研修」について

伊丹市立瑞穂小学校 山田 洋一 教諭